



第 346 号



今年が丑年。牛は、十二支の2番目、偶で目反すウシ科の動物です。胃が4つあって、反すうすることはよく知られています。

牛には肉牛や役牛、野牛、水牛などがありますが、私たちにあって最も馴染みが深く、かかわりがあるのは、何といっても乳牛です。

ここ鳥越の中村農場でも、およそ90頭の乳牛が飼われています。写真の牛は、まだ赤ちゃんを生んでいない雌牛で、人間でいえばさしずめ「女子高校生」といったところ。たまに、風邪をひき、発熱して鼻の頭が乾くときもあります。中村さんの愛情で持ち直しています。成熟しつつある雌牛たちは、やがて子を生み、乳が出るようになります。その乳はおいしい牛乳となって私たちの健康の源となります。

ところで、証券業界には「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のことで、積極的な取り引きのことをいいます。今年が低迷している景気が一歩一歩、牛歩のように力強く回復に向かう年であってほしいものです。



© 広報みしま 平成9年1月号

No.346

◆発行/三島町 ◆編集/三島町役場企画調整課

〒940-23 新潟県三島郡三島町大字上岩井1261番地1

電話 0258(42)2221

防火・防災の決意を新たに 消防団出初式



町内の各分団、各部の消防団員や配備されている消防車が町体育館にそろって5日、新春恒例の「消防団出初式」が行われました。団旗の敬礼から始まった式典では、町長が「町民の尊い生命、貴重な財産を災害から守るため、一層の努力をお願いします」とあいさつ。駐車場で行われた一斉放水では、冬の青空に水のアーチが描かれ、参加者全員が平成9年の無火災、無災害を願いました。

新年を寿ぎ、飛躍を願う 平成9年 賀詞交換会



新年賀詞交換会が、3日、各大字の新役員や団体、事業所の代表者ら約160人が出席し、みしま交流センターで行われました。町長が年頭にあたり、「懸案の脇野町小学校改築、大杉公園整備、町中心部の湛水防除対策を中心に、最小限の費用で最大限の効果が出せるよう、取り組んでまいります」とあいさつ。続いて、町議会議長のあいさつがあった後、参加者相互が面識を深め、新年の門出を祝いました。

編集後記

▼冬とは思えない穏やかな天候に恵まれた正月休みが過ぎた後ですが、あけておめでとうございませう。年末年始、みなさん、いかが過ごされたでしょうか。広報担当は、記録的なベストセラーとなった「脳内革命」という本を、遅ればせながら読んでみました。書いてある主旨は「何でもプラス思考すると、頭の中に健康によい「脳内ホルモン」が分泌されて長生きできる」ということ。▼この本を読んでいる最中、私は以前テレビ番組「NHKスペシャル」で見た「脳内薬品」を思い出しました。脳内薬品というのは脳内物質の量をコントロールし、ストレスの影響から正常な脳を取り戻すことができる薬品です。「医療技術もついにここまで」と思わせるこの薬品は、欧米で今爆発的に普及している、日本でも導入が検討されているといわれています。「心」に直接働きかける薬品の登場は人間の在り方を大きく変えるもので、「未知の恐ろしさ」さえ感じます。▼安易に薬などに頼らなくても、人間の気持ち方ひとつ。どうせ事態が変わらないのであれば、体にはいいほうが……と何事も「プラス思考」で脳内ホルモンを分泌し、この1年を乗り切ろう。というのが広報担当の「脳内革命」読後感想です。

◆訂正
先月号10ページの「税に関する標語コンクール」の権田猛さんの作品「税金は未来をつくる明るい社会」は「税金は未来をつくる社会の会費」の誤りでした。訂正しておわびいたします。



新年のごあいさつ

三島町長 木戸保之



明けまして、おめでとうございます。町民の皆様にはご家族お揃いで健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年六月に就任以来町政に対し温かいご理解と絶大なご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。昨年は景気の上向きを期待しておりましたが、依然として足踏み状態が続く見えて来ない中、中央省庁をはじめとする汚職事件やカラ出張等国民の信頼を大きく失墜し、国も地方も大変厳しい一年でございました。このような不安不満のまま年越しとなりましたが、国の財政再建への前途は極めて厳しく、これからのまちづくりは国の財政状況や経済動向を見極めながら細心の気配りによって、豊かさゆとりを実感できる三島町を建設するため、常に初心を忘れず決意を新たにしているところでございます。

本年は先ず協野町小学校の改築に向けて平成十年の着工を目指し、よき伝統を継承し町のシンボルとして位置づけたいと考えております。又、一昨年の集中豪雨により大きな被害を受けた町中心部の湛水防除対策は、大型ポンプで放流するため多額の費用がかかり、財政的には大変厳しい面もございますが平成九年度に着手できるような努力いたしておるところでございます。

更に大杉公園(仮称)の整備も最終年度になりましたが、美しい自然と恵まれた環境にマッチした公園に整備し、子どもから老人までが楽しいこの場として大勢の皆様から利用していただけるよう整備をして参りたいと考えております。

昭和六十年年度から進めて参りました公共下水道事業も

普及率は約六〇%まで高めることが出来ましたが、更に計画的な整備を図りながら早期完成に向かって努力して参りたいと考えております。又、安全な町づくりの一端として防災行政無線の整備につきましては平成九年度から実施したいと考えております。

その他多くの事業に取り組んで参りますが特に国道三五二号の中永トンネル工事ははじめ、河川改修、市街化区域内の街路事業、各県道の改良工事の促進、更には町道日吉駅線、南部地区の県宮ほ場整備事業、雇用促進住宅等国や県に当町の実情を訴えながら、事業の促進を要請しております。

そしてこれ等の各事業が一日も早く完成するよう率先努力いたす所存であります。新年度から今程申し上げました二つの大きな事業が開始し始め、又その他数々の事業が目白押しとなっております。従いまして多くの財政負担を伴いますので従来にも増して計画的かつ効率的な行財政運営につとめ、この難局を乗り切りたいと考えておりますので町民の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、依然として厳しい経済状況下にあります。第三次総合計画の後期五ヶ年に計画された事業を町民の英知を結集して着実に実行し、二十一世紀に向けた特色ある町づくりに邁進する所存であります。

どうか町民の皆様には旧に倍しまして町発展のためご支援ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げますと共に、健康でこの一年がよい年でありませうようご祈念申し上げまして年頭のごあいさつといたします。



新春のごあいさつ

首都圏みしま会会長 結城栄一

平成九年の輝かしい新春を迎え、会員の皆さんとともに郷土三島町の将来を壽ぎ、町勢の繁栄をお祝いでできますことは、誠に同慶にたえないところであります。

新しい年への出発にあたり、昨年を顧みますと、エイズ問題、病原性大腸菌O-157の食中毒事件、果ては老人福祉事業からむ厚生省高級官僚の汚職事件と「官」の人心の墮落を憂えることの多い年でありました。国政では初めて小選挙区比例代表制の衆議院総選挙が施行され、第二次橋本内閣が発足、自民党の単独政権が復活したものの、安定政権には至りませんでした。景気動向は、所得税減税や公共事業の増額など、政府の懸命なテコ入れで、ゆるやかな回復傾向にあるとはされるものの、昨年末の九年度予算案では言葉ほどには「行政改革」にも「政治改革」にも踏みこんでおりません。そのためでしょうか私たちの日々の生活からは、いまひとつその実感が湧いてこない状況にあります。

政治、経済がこのような閉塞した中、私たちの故郷三島町では、急速に進む高齢社会に対応した「デイサービスセンター、在宅介護支援センター」が完成し、介護を必要とするお年寄りや、その家族の方々から喜ばれています。6月には、新しく木戸町長が誕生し、新しい住宅団地の分譲が順調に進み、道路、下水道など都市基盤の整備も一段と進むなど、三島町がより活力ある町へ着実

な歩みを見せた年でありました。これもひとえに木戸新町長さんのもと、ふるさとの皆さんが一致協力し町づくりを進められていることによるものと、心から敬意を表します。

町民の皆様のまちづくりにかける熱き思いを反映させる町政、たゆまぬ努力、変革と新たな創造を進めながら、夢と希望に満ちた活力ある新しいまちづくりに向け、積極果敢に挑戦する町民の姿は、三島町を故郷とする私たち会員にとりまして、誠に力強い限りです。

さて、昨年6月に開催いたしました総会には、大勢の会員の皆様からご参加いただいたうえ、三島町からも多数ご出席いただき、盛会裏に総会を催すことができました。懐かしい顔、幼少のころの面影を見だし、旧交を温め、ふるさとの思い出話に花を咲かせた楽しい総会でありました。本会が発足して六年目となる今年の集いにも、会員はもとより、ふるさと三島町からも多数出席いただきたく願うものであります。故郷から多数の方々に参加されれば、会員の参加も増え、交流会が大いに盛り上がるものと思われまします。

終わりに、郷土三島町の益々の隆盛と、会員の皆様及び三島町民の皆様方のご多幸を心より祈念いたしまして、新春のごあいさつとさせていただきます。

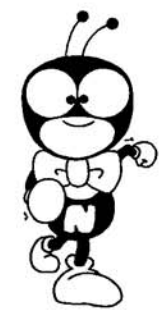


役場からのお知らせ

42 2221

世代と世代の助け合い 国民年金

福祉課 内線234



●急いで！急いで！ 第三号被保険者の「特例届」

今までに届出がされていない...

税金

納めた金額がわからない...

平成8年1月から12月までの1年間に納めたすべての保険料が控除対象になります。

または増改築された方を対象)の事前指導を次のとおり行います。

▽吉崎 関 喜久治

▽脇野町 大桃 健三

▽中条 遠藤 良男

▽新保 青柳 重久

▽大野 原 力

▽下河根川 金子 益雄

▽瓜生 燕 衛

▽蓮花寺 河内 松男

▽中永 難波 武志

▽上条 田中 鐵男

▽逆谷 小熊 順一

▽気比宮 池山 晋司

▽藤川 原 和夫

▽宮沢 平原喜己夫

俳句

◎柚子浮ぶデイサイビスの風呂広し

中村 遊雲

宅配の足しげきなり年の暮

結城 老松

しまい風呂ぬるく窓打つ霧かな

難波 千代女

忘年会終へて一人の灯を点す

棚橋 比呂志

風化仏村人今だ餅供ふ

丸山 義広

山茶花の一木白き古家かな

木戸 忠津

孫に背を越されておし師走かな

遠藤 カズ

年用意一年振りに食器出し

小林 終子

大きめの桶に水張る年用意

原 游子

佐渡汽船牡蠣食う前の荒修業

安達 南風

年用意日がな厨の女かな

小林 守門

雁木行く人の靴りやあたかし

板井 羊子

執念のごとく降るなり夜のしぐれ

遠藤 祐骨

逢達の父植えし松年遊けり

大滝 良平

表彰

三島町ゲートボール連盟が団体功労賞受賞

福祉課 内線234

の普及振興への功績が認められ、三島町ゲートボール連盟が新潟県ゲートボール連盟より団体功労賞を受けました。

昨年5月には、同じ「みしま」と名のつく市町村として友好関係にある愛媛県大三島町へ遠征し、「全国離島ゲートボール大会」に参加するなど、交流事業にも積極的に参加しています。

学習

平成9年度 放送大学学生の募集

放送大学新潟地域センター

025-228-2651

▽募集期間 2月15日まで

▽募集学生の種類

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科

▽入学科



出かけて みませんか 近くのまちへ

長岡地域広域圏イベント情報

①期日②場所③主な内容④問い合わせ先(電話番号)

●バスケットボール日本リーグ小千谷大会

①1月26日・10時開場②小千谷市総合体育館③第1試合(12時開始)「豊田通商VS愛知機械」第2試合(14時開始)「アイシン精機」VS「大和証券」

●ウィンターふれあいハートフェスティバル

①2月16日・10時～②中之島町農村環境改善センター③ふれあい芸術ステージ

●ゆきみらい97 IN長岡

①2月20～23日②ハイブ長岡③全国雪技術・情報交流プラザ

●雪しか祭り

①2月22～23日②長岡市千秋が原ふるさとの森③近隣から多数出店

●古志高原スキーカーニバル

①2月22日・13時②山古志村古志高原スキー場③ミスコンテスト

●白と光の祭典「おぢや風船一揆」

①2月22～23日②小千谷市西中地内③競技フライト

●おぐに雪まつり

①2月22～23日②おぐに森林公園特設会場③どんどん焼

●アルカディアフェスティバル

①2月23日②見附市文化ホールアルカディア③詳細な内容は未定

●とちお遊雪まつり

①2月23日・11時～16時②栃尾市中央公園③賞金ありの雪像づくり

●You've Got A Rhythm

①3月2日14時～②長岡リリックホール③弦楽四重奏とジャズバンド

●ホールオペラ「魔笛」

①3月9日14時～②長岡リリックホール③地元音楽愛好家

●お年寄りと家族のよろず相談

説明は税理士会長岡支部の税理士が行い、説明会で申告書を提出された方の還付金は原則として2月中旬に還付する予定です。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

または増改築をされた方の説明会を次のとおり開催します。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

説明は税理士会長岡支部の税理士が行い、説明会で申告書を提出された方の還付金は原則として2月中旬に還付する予定です。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

説明は税理士会長岡支部の税理士が行い、説明会で申告書を提出された方の還付金は原則として2月中旬に還付する予定です。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

説明は税理士会長岡支部の税理士が行い、説明会で申告書を提出された方の還付金は原則として2月中旬に還付する予定です。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

説明は税理士会長岡支部の税理士が行い、説明会で申告書を提出された方の還付金は原則として2月中旬に還付する予定です。

税理士の無料 税務相談のご案内

痴ほう(ボケ症状)についての講演会

平成9年度 放送大学学生の募集

お年寄りと家族のよろず相談

町民カレンダー 1月16日～2月14日

町のすがた

(1月1日現在)

人口	男	3,478人(+1)
	女	3,748人(+4)
	計	7,226人(+5)
世帯数		1,897(+2)
()は12月1日との比較		

歯の用心

— MEMO ⑱

歯の健康で赤ちゃんが気をつけること

歯がはえたばかりの赤ちゃんは、まだ授乳していると思います。そのとき、必要以上に甘いものを与えないようにしてください。だらだらと授乳していると乳歯のむし歯の原因になります。規則正しく授乳し、ほ乳ビンで甘いものをあげないようにしてください。

1歳をすぎても眠りながら母乳を飲ませたり、哺乳ビンの使用はむし歯になりますので、お誕生頃から徐々に切り上げましょう。

離乳食の場合でも、規則正しい食習慣をつけて、だらだらと食べさせないように注意してください。「だらだら飲み」や「だらだら食い」は乳歯のむし歯の一番の原因です。歯ブラシをおもちゃがわりに持たせてください。歯ブラシになれることにより、早い時期に一人でみがけるようになりますし、歯ブラシに対する恐怖感も薄らぐことと思います。しかし、一人でみがけるようになって、お母さんが仕上げにみがいてあげてください。

三島町健康な歯づくり推進委員会

保健行事のおしらせ



対象	内容	日時	会場
H 8.3～4月 出生児	乳児相談	1月30日(木)受付 9:00～9:30	保 健 セ ン タ ー
H 8.9～10月 出生児			
H 7.6～8月 出生児	1才6か月児健診	2月5日(木)受付 13:30～13:45	
H 7.12月 出生児	お誕生歯科健診	2月5日(木)受付 13:15～13:30	
H 5.10～6.2月 出生児	3才児健診	2月12日(木)受付 13:30～13:45	
H 8.1月 出生児	お誕生歯科健診	2月12日(木)受付 13:15～13:30	
H 7.10～8.3月 出生児	予防接種 三種混合1期初回②	1月21日(火)受付 13:45～14:30	
H 6.6～7.3月 出生児	予防接種 三種混合1期追加	1月21日(火)受付 13:45～14:30	

〈お知らせ〉3～4か月乳児相談の時、乳児健診無料券、神経芽細胞種検査セットをお渡しいたしますので、必ずおいでください。

16 木 書き初め展 ～19日まで 町体育館

26 日 文化財防災デー



17 金 防災とボランティアの日

27 月

18 土

28 火 高齢者リハビリ 9:00～ 保健センター

19 日 三島町交流安全協会総会
14:00～ みしま中央会館

29 水

20 月

30 木

21 火 心配ごと相談 13:30～16:00 みしま中央会館

31 金

22 水

2. 1 土 成人病予防週間
平成8年分贈与税の申告と納税

23 木 リハビリ 13:00～ みしま園
糖尿病教室① 9:00～12:00 保健センター

2 日 信濃川文化推進事業「合同音楽祭」
13:30～ 長岡市立劇場

24 金 学校給食週間(～30日)

3 月 節分



25 土

4 火 痴ほうについての講演会
14:30～ みしま交流センター
心配ごと相談 13:30～16:00 みしま中央会館

生活ダイヤル

ガス企業団 水道企業団 与板消防署(斎場) みしま中央会館 みしま交流センター
42-2671 72-2259 72-2572 42-2222 42-2223

5 水 女性セミナー〈昼の部〉13:30～ 交流センター

6 木 リハビリ 13:00～ みしま園
ふるさと講座 19:30～ 交流センター

7 金 献血(成分) 9:30～15:00 (5サイクル)
※ご協力いただける方は1/31までに連絡ください。(住民課)

8 土 町民スキーのつどい 7:00～ 魚沼方面

9 日



10 月

11 火 建国記念の日

12 水 住宅取得特別控除の還付申告指導
13:15～17:00 税務課

13 木 住宅取得特別控除の還付申告指導
13:15～17:00 税務課
リハビリ 13:00～ デイサービスセンター
女性セミナー〈夜の部〉19:30～ 交流センター

14 金 住宅取得特別控除の還付申告指導
13:15～17:00 税務課

2人の患者を救う
腎臓バンク

腎臓移植は、腎臓患者にとって有力で、唯一の治療方法です。腎臓障害者を救うために腎臓提供について考え、ぜひご協力ください。問い合わせは、財団法人新潟県腎臓バンク(新潟県福祉保健部健康対策課内) ☎025-283-4880